

兵庫県立がんセンター 第21回がんフォーラム

# 女性のがんを学ぼう in 2024

～乳がん・卵巣がん・子宮がん治療の最前線～

日時 令和6年 **2月3日(土)**

14:00～16:40(開場/13:30)

## プログラム

開 会 14:00

はじめに **「女性のがんについて」**

兵庫県立がんセンター副院長兼婦人科部長・緩和ケアセンター長 山口 聡

**第1部 講演1 正しく知ろう、乳がんのこと～進化する乳がん治療と診断～**

兵庫県立がんセンター乳腺外科医長 田根 香織

**講演2 卵巣がんってどんな病気?～最新の治療法までわかりやすく解説～**

兵庫県立がんセンター婦人科医長 成田 萌

**講演3 私のがんは遺伝しますか?～遺伝性乳がん卵巣がん症候群を中心に～**

兵庫県立がんセンター 認定遺伝カウンセラー 菅原 宏美

休 憩 15:50～16:00

**第2部 講演4 未来を明るく、子宮がんに立ち向かう**

兵庫県立がんセンター婦人科医長 澁谷 剛志

閉 会 16:35

※当日は「がん相談支援コーナー」を設置します。

会 場 **子午線ホール**(アスパシア明石北館9階)

参加対象者 **一般県民、医療関係者 定員200名**

入 場 料 **無料**(受付番号を記入した参加証を送付しますので、参加証を持参ください。)

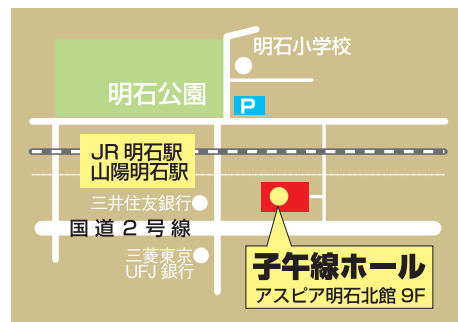
申込締切 **令和6年1月26日(金)**(ただし、定員になり次第締め切ります)

申 込 先  
お 問 合 せ

〒673-8558 明石市北王子町13-70 兵庫県立がんセンター総務部 がんフォーラム事務局 あて

**FAX:078-929-2380 TEL:078-929-1151(代)**

E-mail :jimukyoku@hyogo-ganshinryo.jp ※申込方法は裏面をご参照ください



主催：兵庫県立がんセンター 共催：兵庫県がん診療連携協議会  
後援：兵庫県医師会、明石市、明石市医師会、神戸市医師会、兵庫県看護協会、神戸新聞社

## 兵庫県立がんセンター第21回 がんフォーラム

- 1 テーマ **女性のがんを学ぼう in 2024**  
～乳がん・卵巣がん・子宮がん治療の最前線～
- 2 日時 令和6年2月3日(土曜日) 14:00～16:40
- 3 会場 子午線ホール(アスパシア明石北館9階)
- 4 参加対象者 一般県民、医療関係者(定員250名)
- 5 入場料 無料(受付番号を記入した参加証を送付しますので、参加証を持参ください。)
- 6 プログラム
  - ◇開会 14:00
  - ◇講演 14:00  
(はじめに)「開会挨拶」 女性のがんについて  
兵庫県立がんセンター副院長 兼 婦人科部長・緩和ケアセンター長 山口 聡
  - (第1部) 14:20～
    - 講演1「正しく知ろう、乳がんのこと ～進化する乳がん治療と診断～」(25分)  
兵庫県立がんセンター乳腺外科医長 田根 香織
    - 講演2「卵巣がんってどんな病気? ～最新の治療法までわかりやすく解説～」(25分)  
兵庫県立がんセンター婦人科医長 成田 萌
    - 講演3「私のがんは遺伝しますか? ～遺伝性乳がん卵巣がん症候群を中心に～」(25分)  
兵庫県立がんセンター認定遺伝カウンセラー 菅原 宏美
  - 質疑応答 (16:35～15:50)
  - (休憩 15:50～16:00)
  - (第2部) 16:00～
    - 講演4「未来を明るく、子宮がんに立ち向かう」(25分)  
兵庫県立がんセンター婦人科医長 澁谷 剛志
    - 質疑応答 (16:35～16:40)
  - ◇閉会 16:40「開会挨拶」
- 8 申込先/お問合せ  
〒673-8558 明石市北王子町13-70  
兵庫県立がんセンター総務部 がんフォーラム事務局 あて  
TEL:078-929-1151(代) FAX:078-929-2380  
E-mail:jimukyoku@hyogo-ganshinryo.jp
- 9 主催/共催/後援等  
主催:兵庫県立がんセンター 共催:兵庫県がん診療連携協議会  
後援:兵庫県医師会、明石市、明石市医師会、神戸市医師会、兵庫県看護協会、神戸新聞社

## 女性のがんを学ぼう in 2024

### ～乳がん・卵巣がん・子宮がん治療の最前線～

兵庫県立がんセンターは、県下のがん医療に関する中枢医療機関として、県民の皆様のがん治療に積極的に取り組んでいます。

一方、がん検診受診率や精密検査受診率については、兵庫県は全国的に見ても低く、がんの知識や治療についての県民に対するさらなる啓蒙活動が必要と考えています。

兵庫県立がんセンターでは、県民の皆様を対象にがんに対する知識の普及・啓発を目的とした院外活動として、『市民フォーラム』を定期的を開催しています。

このため、令和6年2月3日(土)に第21回がんフォーラムを開催いたしました。

アスパア明石「子午線ホール」を会場として、質問にもお答えさせていただきました。

がん患者さんやご家族の方々に向けて、女性のがんにおける最新の情報を提供し、理解を深めていただくことを目的としています。

乳がん・卵巣がん・子宮がんといった女性特有のがんは増加傾向にあり、女性のライフスタイルに大きな影響を及ぼすことから社会の大きな問題となっています。

その治療法は年々進歩し、外科手術だけでなく、化学療法や免疫療法、放射線治療も重要な役割を果たすようになってきています。

また、一部のがんでは生まれ持った遺伝子の変異が原因であることもわかっていて、治療法の選択にも遺伝子検査が重要な役割を担う時代になってきました。

今回は乳がん・卵巣がん・遺伝性乳がん卵巣がん症候群について、遺伝診断から最新の治療まで詳しく解説し、子宮がんについてはその予防法から最新の治療まで紹介いたしました。